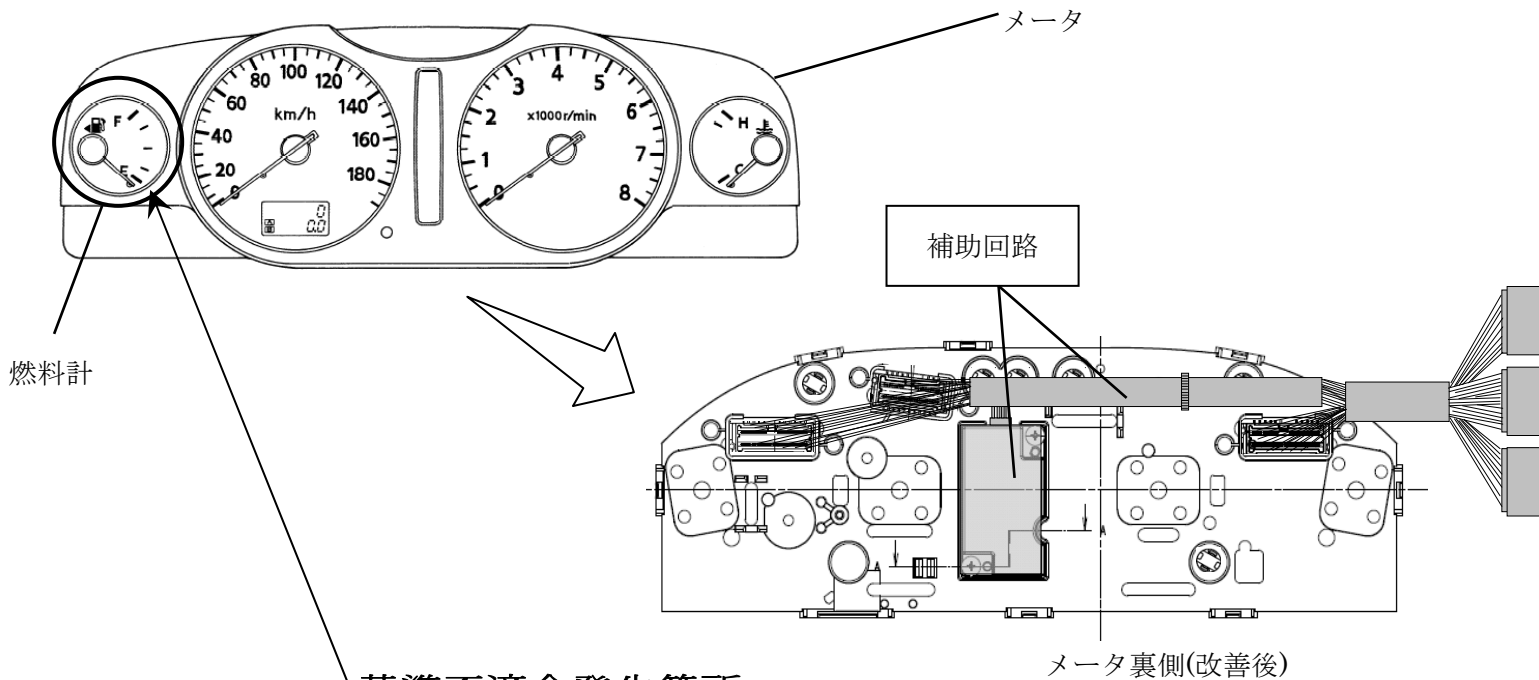
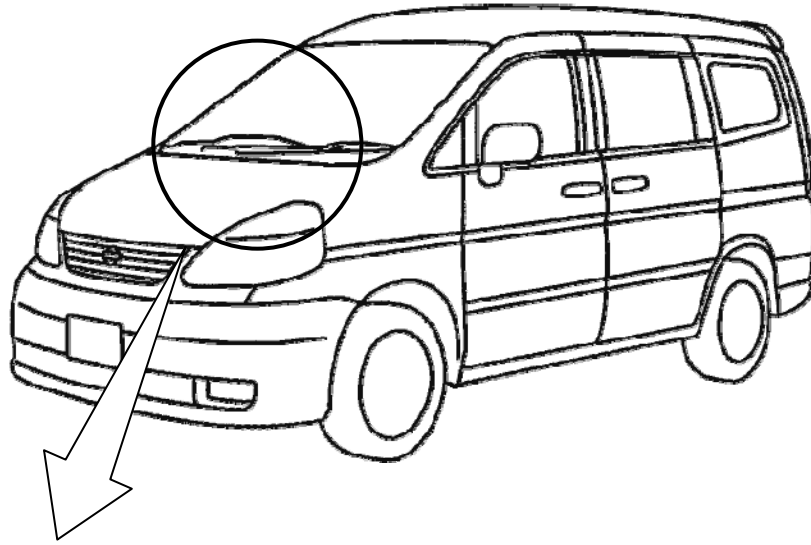


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

スピードメータ内の基盤の材質が不適切なため、計器内の夜間照明の熱により当該基板が熱膨張を繰り返し、燃料計回路が断線することがある。そのため、燃料計の指示値が高くなり、燃料が無くなったことに気付かず、最悪の場合、走行中にエンストし再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該燃料計回路に補助回路を追加する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、追加部品を示す。